

## 【工事情報】

# 令和3年度 揖斐川御砂樋管改築工事

## 重金属（鉛・ヒ素・フッ素）を検出

揖斐川右岸の御砂樋管改築工事において、地質調査を実施し、土壌試験をおこなったところ、環境基準値を超える汚染土が検出されました。確認された重金属は、自然状態の地層にもともと含まれていた物質と考えられます。

水質試験を行い地下水の汚染がないことを確認し、また、川への土の流出も確認されていません。

土壌・地下水汚染対策を所掌する三重県桑名地域防災総合事務所環境室と調整を図り、処理方法等について検討し、適切な措置を講じてまいります。

### 1. 試験結果の概要

#### 土壌溶出量調査

項目	調査 検体数	基準値超過 検体数	基準値 mg/L	調査結果 mg/L	判定
鉛	12	3	0.01以下	0.011	×
				0.012	×
				0.019	×
ヒ素		1	0.01以下	0.014	×
フッ素		1	0.8以下	1.4	×

### 2. 場 所 三重県桑名市下深谷部地先 揖斐川右岸 御砂樋管 （別紙）

### 3. 土の発生時期と想定される量

令和6年5月中旬 ～ 9月下旬頃 約2,300m<sup>3</sup>

（問合せ先）中部地方整備局 木曾川下流河川事務所

副所長 富安 輝正

建設専門官 浅野 智弥

TEL 0594-24-5711 FAX 0594-21-4061

# 工事箇所

